実際のジョブの前に

安全なセットアップ、停止操作、マシンのメンテナンス

マシン固有の開始前リファレンスを用意し、オフラインのセットアップ事例三つについて考えます。

このガイドはAIで翻訳されています。重要な手順は英語の原文と照合してください。

記述式レビュー

接続、発射、機械の点検を行わず、提示された事例に基づいて作業します。不確かな情報は不明として記録します。その後に実際のセットアップを行う場合は、正確なマシンの説明書を手元に置いてください。

保護	停止	メンテナンス
規格適合の保護具	実際の手順	指示どおりに電源を遮断

操作前に、正確なマシンの説明書に基づいて保護、停止、メンテナンスを確認してください。

1. 正確なマシンに必要なエンクロージャー、管理区域、インターロックを使用してください。作業エリアに他の人やペットを入れないでください。

2. 保護メガネが、必要な波長および保護等級に適合していることを確認してください。色が付いていることや箱に入っていることだけでは、適切な保護具だとは判断できません。

3. 発射前に排気を確認してください。エアアシストはカット付近に空気を送ります。排気はヒュームを除去します。両者の役割は異なります。

4. 使用が許可されていることを確認した材料を使ってください。PVC、PVCベースのビニール、正体不明のプラスチックは使用しないでください。材料を特定するために試し焼きをしないでください。

5. 指定されたベッドとバック材を確認し、平らな材料を固定して、ヘッド全体とすべての移動範囲に必要なクリアランスを確保してください。プレビューではクランプの高さはモデル化されません。

6. 実際の停止方法と緊急シャットダウンの手順を把握してください。稼働中のレーザーのそばを離れないでください。マシン固有の消火計画に従い、再起動前に原因を解決してください。

三つのレビュー事例

三つのレビュー事例

マシンに接続したり操作したりせずに回答してください。

エアアシストは取り付けられていますが、排気が利用できません。セットアップは準備完了ですか。説明してください。

平面図のプレビューパスでは背の高いクランプを避けています。ほかにどのようなクリアランスの根拠が必要ですか。

Beam Benchでジョブを停止しました。再開で続行できますか。その後にスタートする場合、どのような確認が必要ですか。

実際の説明書を手元に置く

燃え上がった場合は、速やかに停止してマシンの消火手順に従ってください。安全に制御でき、対処の訓練を受けている火災だけに対応してください。それ以外の場合はその場を離れ、緊急サービスに連絡してください。

回答とメンテナンス記録

回答とメンテナンス記録

エアアシストと排気
エアアシストは必要な排気の代わりにはなりません。稼働前に、排気がない状態を解決してください。

クランプのクリアランス
マシンの手順に従い、実際のヘッド、治具の高さ、移動範囲全体を確認してください。

停止と一時停止の違い
停止はジョブをキャンセルします。再開は一時停止中の実行中ジョブを続行しますが、キャンセルされたジョブは続行しません。新たに実行する場合は、セットアップとワークピースを改めて確認する必要があります。

キットの確認とメンテナンスでは、指示どおりに電源を遮断してください。メーカーのフレーム、ベルト、ガイド、ケーブル、レンズまたはウィンドウ、清掃の手順を使用してください。ごみがたまらないようにしてください。汎用溶剤やベルト調整の方法は、すべてのマシンに共通ではありません。

日付、マニュアルまたはバージョン、完了した確認事項：

見つかった問題、対応、未解決の項目：
